

8年目に起きたこと  
8年たつて言えること

# 1 10

Fukushimaを  
きいてみる  
2019

あの日福島にいた人々はいま  
何を考え、どんな話をしているか。  
私たちが、直接聞いてきたものを伝える。  
これは、ただそれだけに徹した  
ストレートこの上ない記録映画です。



聞き手：佐藤 みゆき 撮影：柏崎 佑介 千葉 孝 高橋 雄弥 音楽：松岡 政長 編集：伊藤 了太  
整音：田中 俊 整音協力：株式会社 映広 企画：古波津 陽 柏崎 佑介 佐藤 みゆき  
上映協力：佐山 泰三／サンモールスタジオ 佐久間修一 浦尾 裕子 鈴木 賀央里 伊藤 了太 小玉 有吾  
特別協力：松井 麻好 フォセット・コンシェルジュ River inc.  
歌「願い」：門馬よし彦(HARU's) Shimva  
監督：古波津 陽

<http://fukushima-ask.info>



女優・佐藤みゆきが聞き手となり、

福島に住む人々、

福島を離れ暮らす人々に、

暮らしや思いをインタビュー。

10年かけてその変化を記録する、

シリーズ7本目の映画です。

今年もたくさんのお話を

聞かせていただきました。



津波の犠牲から生まれた、防災のメッセージとは。次々と選択を迫られた、原発事故直後の避難とは。ふるさとにかける、再起への願いとは。

日本のどこでも起こりうる物語。私たちの誰もが知っておくべきことが、たくさん詰まっています。そんな「先輩たち」の話を、私たちと一緒に聞いてみませんか？

語り手：沼能奈津子、安田美津枝、山本志穂、井上美和子、井上貴、佐藤眞由美、佐藤進、山田宗輝、山田義人、山田みき、木村紀夫

聞き手：佐藤 みゆき (さとう みゆき)

福島県出身、フォセット・コンシェルジュ所属。

映画初主演作品「真白の恋」で第32回高崎映画祭 最優秀新進女優賞を受賞。

2019年は育児をしながら、ドラマ「相棒17」、舞台「さなぎの教室」と本格的に復帰。近作は「東京ガス」ラジオCM、ドラマ「4分間のマリーゴールド」など。

監督：古波津 陽 (こはつ よう)

劇場映画「築城せよ!」でデビュー。性同一性障害をテーマにした「ハイヒール革命!」などの長編映画のほか、ドラマ「炎の経営者」(フジ)、「お父さんは高校生」(NHK)や、SDGs未来都市・横浜のショートフィルム「乗り遅れた旅人」、農林水産省「『知る』って、おいしい。」、beポンキッキーズ「ミンナでミンワ」などを手がける。<http://no-work.com>

撮影：柏崎 佑介 (かしわざき ゆうすけ)

アーティストやスポーツ選手のポートレート撮影を中心に国内外で活動中。長編映画、ミュージックPVやCMなどの撮影も手がける。長編映画「ハイヒール革命」、「JUDGE/ジャッジ」、「Ride for Life」、「がらくた」。

撮影：千葉 孝 (ちば たかし)

ニューヨーク、チェコでテレビ、映画、CM、PVなど数々の作品に携わる。長編映画「ボクと君」(春公開)、「WAYA!」、ショートフィルム「乗り遅れた旅人」など。

オフィシャルHP、Titter、Facebookページで上映会情報を発信中!

ホームページ

<http://fukushima-ask.info>

Twitter

@Fukushima\_ask (twitter.com/Fukushima\_ask)

Facebook

1/10Fukushimaをきいてみる (facebook.com/fukushima.ask)